

2月3日 地域づくりの活動 県から表彰

地域の活性化に貢献する活動が評価され、八重瀬町を活動地域とする3団体が令和6年度沖縄県地域づくり団体表彰を受賞しました。

【受賞団体：写真左より】

(特別賞)

- ・ NPO法人おきなわグリーンネットワーク (奨励賞)
- ・ 合同会社denenおきなわ
- ・ 八重瀬町ガイドの会



2月3日 書道各コンクール受賞報告

令和6年度JA共済全国小・中学生第52回書道コンクールと第19回全日本小学生・中学生書道紙上展において、町内の児童生徒が応募した作品が多数入賞し、7名の児童生徒が新垣町長、玉榮教育長を表敬訪問しました。

令和6年度JA共済全国小・中学生第52回書道コンクール

JA共済連特別奨励賞 あらかき ゆりこ 新垣百合子さん(白川小2年)
優秀賞 いふく いっこ 伊福五虹さん(具志頭小1年)

第19回全日本小学生・中学生書道紙上展

ベスト100(各学年約100名選ばれます)
やましろ ことこ 山城琴子さん(白川小1年)、きんじょうこころ 金城志さん(白川小4年)、
きんじょうあんず 金城杏さん(東風平中1年)、ななかま ひな 仲間陽菜さん(東風平中3年)



学校支援ボランティア募集しています

地域で育てよう 未来の宝

いろいろな支援を求めています

- ・学習支援
- ・登下校の安全指導
- ・読み聞かせ
- ・クラブ活動の支援
- ・地域の文化や芸能に詳しい方 など..

地域学校協働本部 | ☎098-998-7131

2月4日 子どもに与える環境の影響



町内で保育園を経営している はっとり ちえこ 服部智恵子さんは著書「女の子とバケツのおはなし」50部を寄贈しました。教育者や子育て世代に読んでほしいと、絵本は教育委員会を通して町内小中学校や町図書室・歴史民俗資料館へ贈られました。

町内で保育園を経営している はっとり ちえこ 服部智恵子さんは著書「女の子とバケツのおはなし」50部を寄贈しました。教育者や子育て

1月22日 野菜産地活動表彰



おきなわ花と食のフェスティバル2025の第23回野菜産地活動表彰でJAおきなわ具志頭支店野菜生産部会ピーマン専門部がおきなわブランド化貢献部門で受賞されました。

同部会は、長年に渡り保全型農業に取り組み、令和6年には地理的表示(GI)保護制度に県内で青果物として初めて「ぐしちゃんピーマン」が登録されました。生産物の品質は県内随一と評価されており、定時・定量出荷面でも大変優れている。また新規就農者や後継者の育成にも取り組んでおり、今後さらなる生産拡大が期待され、「おきなわブランド」の確立に大いに貢献する産地として表彰されました。

1月22日 伊森正秀さん

農林水産大臣賞受賞!



おきなわ花と食のフェスティバル2025の第32回沖縄県野菜品評会で、農林水産大臣賞に いもり まさひで 伊森正秀さん(大型ピーマン)、沖縄協同青果株式会社社長賞に いもり たつお 伊森辰夫さん(大型ピーマン)、沖縄県農業共済組合組合長理事賞に あざな たけし 安座名武次さん(中型ピーマン)が受賞されました。また第37回花き品評会で、一般財団法人沖縄美ら島財団理事長賞に いじほ もりかず 伊集守和さん(ラン)が受賞されました。品評会では町内より、野菜の部で11名と、花きの部で7名の計18名の農家が入賞し、多くの受賞者を輩出しました。

1月28日 異文化を感じる



東風平中学校は、沖縄県の国際交流員(韓国・ペルー・オーストラリア・中国)4名を招き、1年生と交流会を行いました。

生徒の伝統芸能の披露で交流会がスタートし、母国の紹介や交流員が実際に感じた文化の違いについて、生徒はとても熱心に話を聞き、休み時間にも積極的に交流が行われました。



1月24日 沖縄県農林漁業賞受賞!



おきなわ花と食のフェスティバル2025で しんざと さとし 新里聡さんが沖縄県農林漁業賞を受賞されました。

新里さんは平成16年に率先してエコファーマー認定を受け、現在ではJAピーマン専門部会全員が認定されるなどエコファーマーの普及に大きく貢献されました。

平成18年から21年までJA具志頭支店野菜部会長を務め、産地全体での積極的な環境保全型農業の推進や生産量拡大などに取り組み、平成18年に県から本町がピーマン拠点産地に認定された際にも尽力されました。

また平成21年に指導農業士に認定され、研修生を積極的に受け入れ、技術の継承を図り、担い手育成にも取り組んでいます。